

2020年3月期第3四半期

決算説明資料

名古屋鉄道株式会社

2020年2月7日

連結損益計算書

() は増減率

(単位：百万円、%)

	当第3四半期	前第3四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	467,453	453,749	13,703 (3.0)	不動産 +9,312 その他 +3,839 運送 +1,775 流通 +1,262 交通 +948 航空関連サービス +87 レジャーサービス △644
営業費用	424,332	413,628	10,704	商製品売上原価 +7,257
営業利益	43,121	40,121	2,999 (7.5)	交通 +1,340 その他 +1,291 不動産 +1,235 航空関連サービス +49 流通 △403 運送 △377 レジャーサービス △23
経常利益	45,464	41,850	3,613 (8.6)	営業外収益 +345 営業外費用 △268
特別利益	6,984	1,093	5,890	整理損失引当金戻入額 +4,816
特別損失	2,911	1,458	1,452	減損損失 +1,218 整理損失引当金繰入額 △560
親会社株主に帰属する 四半期純利益	28,526	26,488	2,037 (7.7)	

◆主な増減要因（対前年同期）◆

営業収益 : 【増収】 不動産事業における増収や鉄軌道事業における輸送人員の増加が寄与。

営業利益 : 【増益】 増収により増益。

経常利益 : 【増益】 営業増益に加え、受取配当金の増加などにより営業外損益が改善。

親会社株主に帰属する

四半期純利益 : 【増益】 経常増益に加え、整理損失引当金戻入額の増加などにより特別損益が改善。

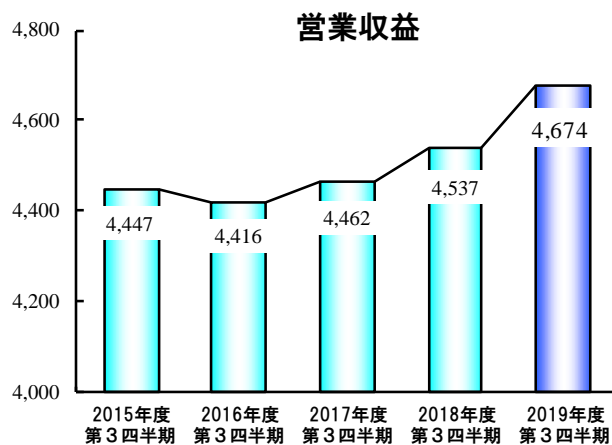
《連結子会社数》 : 114社 (増加なし)

(減少 3社) 名鉄協商パーキングWEST (被合併)、信州名鉄運送 (被合併)
信州名鉄流通 (被合併)

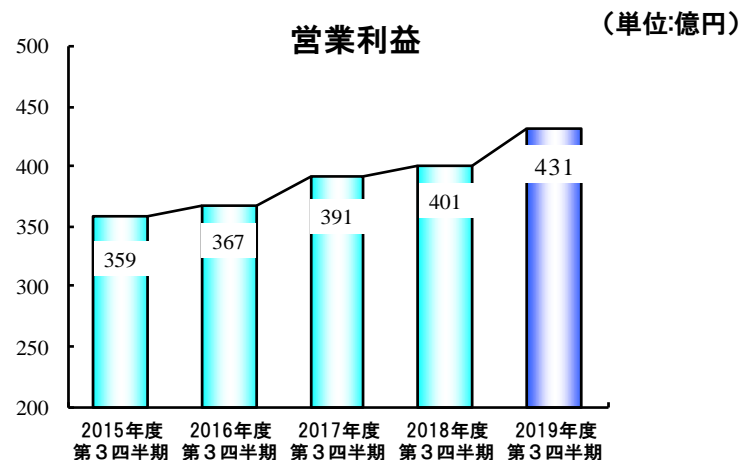
《持分法適用会社数》 : 15社 (増減なし)



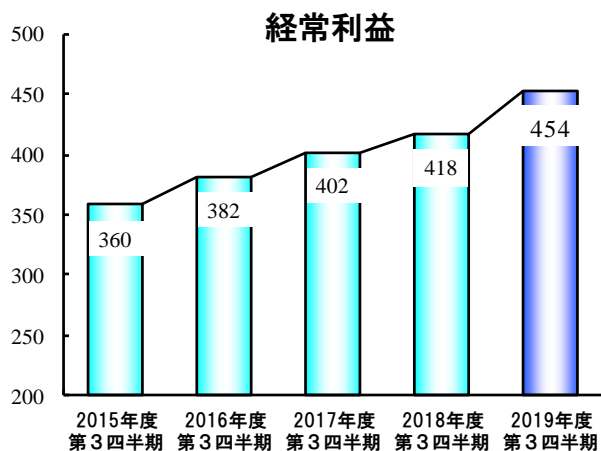
連結業績の推移



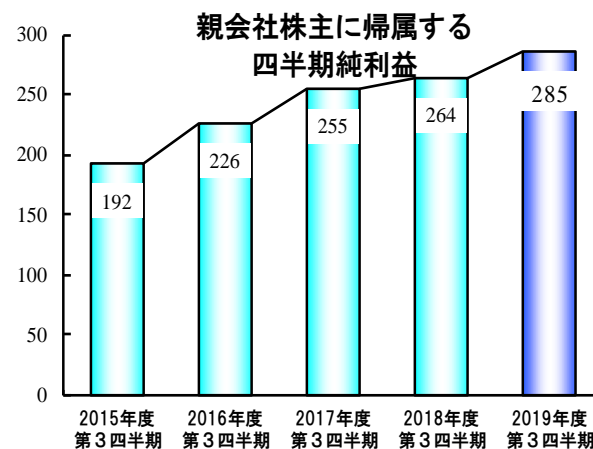
3期連続増収



8期連続増益



8期連続増益



8期連続増益

セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	127,740	126,792	948	0.7	鉄軌道事業における輸送人員の増加により増収
運送事業	106,068	104,292	1,775	1.7	トラック事業における運賃単価の上昇を主因に増収
不動産事業	66,939	57,626	9,312	16.2	分譲マンション販売の引渡戸数の増加に加え、賃貸事業における駐車場数の増加やテナントビル運営会社の連結子会社化などにより増収
レジャー・サービス事業	39,526	40,170	△ 644	△ 1.6	ホテル業における新規出店効果はあったものの、名鉄犬山ホテルの営業終了に伴う収入の剥落などにより減収
流通事業	108,197	106,935	1,262	1.2	建設資材の取扱いの増加などにより増収
航空関連サービス事業	19,993	19,906	87	0.4	機内食事業での受注増加などにより増収
その他の事業	34,456	30,617	3,839	12.5	設備工事やシステム関連の受注増加などにより増収
調整額	△ 35,469	△ 32,591	△ 2,877	—	
合計	467,453	453,749	13,703	3.0	

営業利益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	22,505	21,164	1,340	6.3	鉄軌道事業における増収に加え、人件費や燃料費の減少により増益
運送事業	5,371	5,749	△ 377	△ 6.6	人件費や減価償却費の増加により減益
不動産事業	8,374	7,138	1,235	17.3	増収による増益
レジャー・サービス事業	1,613	1,636	△ 23	△ 1.4	観光施設事業や旅行業における収支改善はあったものの、ホテル業での減収により減益
流通事業	706	1,109	△ 403	△ 36.3	百貨店業や輸入車販売における収支悪化などにより減益
航空関連サービス事業	2,814	2,765	49	1.8	増収による増益
その他の事業	1,527	235	1,291	547.1	増収による増益
調整額	207	320	△ 113	—	
合計	43,121	40,121	2,999	7.5	

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	205,473	182,665	22,808	有価証券、分譲土地建物の増加
固定資産	963,313	958,744	4,569	設備投資による増加
有形固定資産	814,216	804,926	9,289	
無形固定資産	9,952	10,779	△ 826	
投資その他の資産	139,144	143,038	△ 3,893	
資産合計	1,168,787	1,141,409	27,377	
流動負債	256,543	259,960	△ 3,416	支払手形及び買掛金の減少
固定負債	461,960	456,421	5,538	社債の増加
負債合計	718,504	716,381	2,122	
純資産合計	450,283	425,027	25,255	株主資本 +24,454 親会社株主に帰属する四半期純利益 +28,526 剰余金の配当 △5,398
負債純資産合計	1,168,787	1,141,409	27,377	
連結有利子負債合計	432,278	417,971	14,306	【参考】純有利子負債残高 392,400 (前期末比 +298)

個別運輸成績

◆輸送人員◆

(単位：千人、%)

輸送人員	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	98,286	95,345	3.1
定期	208,108	202,546	2.7
計	306,394	297,891	2.9

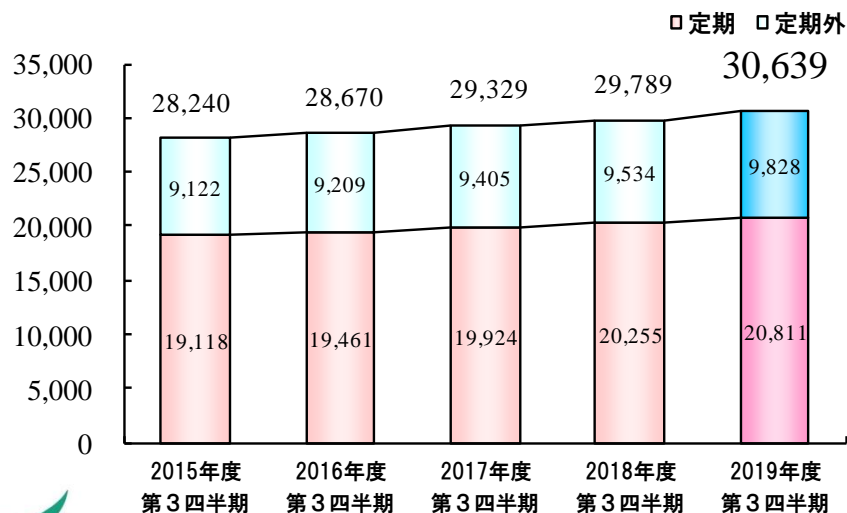
◆旅客収入◆

(単位：百万円、%)

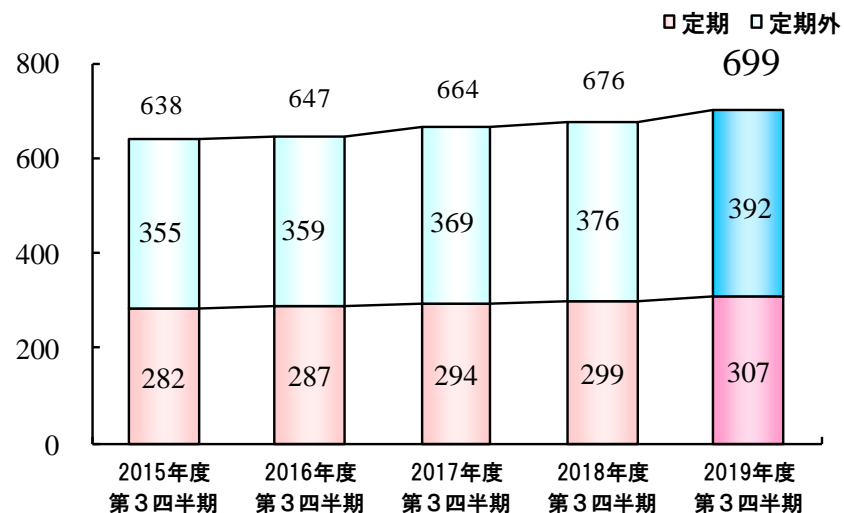
旅客収入	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	39,239	37,658	4.2
定期	30,728	29,965	2.5
計	69,968	67,624	3.5

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

◆輸送人員の推移◆ (単位:万人)



◆旅客収入の推移◆ (単位:億円)



2020年3月期 連結業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	2019年度 今回予想	2018年度	増減	(対前期)	中期経営計画に おける2020年度 目標
営業収益	639,000	622,567	16,433 (2.6)	不動産 +11,987 運送 +2,737 その他 +2,488 流通 +1,769 交通 +1,540 航空関連サービス +△1,270 レジャー・サービス △1,219	—
営業利益	50,000	49,455	545 (1.1)	不動産 +1,896 流通 +315 その他 +73 航空関連サービス △1,403 レジャー・サービス △196 交通 △79 運送 △68	50,000
経常利益	52,000	51,599	401 (0.8)		—
親会社株主に帰属する 当期純利益	30,000	30,457	△457 (△1.5)		—
E B I T D A	91,400	89,713	1,687 (1.9)	※EBITDA：営業利益＋減価償却費	93,000
設備投資額	81,100	54,834	26,266 (47.9)		—
減価償却費	41,400	40,258	1,142 (2.8)		—
純有利子負債	400,000	392,101	7,899 (2.0)	※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券	—

通期の連結・個別業績予想ともに前回公表値（2019年11月8日）を据え置き。





業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

